

資料 1

第1回瑞穂市総合計画等評価審議会



富有柿発祥の地 岐阜みずほ

- 1 -

本審議会の役割



- 2 -

瑞穂市総合計画等評価審議会の役割

瑞穂市総合計画等評価審議会

「総合計画及び
まち・ひと・しごと創生総合戦略の
進行管理について調査及び審議
すること」

瑞穂市付属機関設置条例より

- 3 -

総合計画とは？



- 4 -

総合計画とは？①

■ 市の最上位の計画

■ 3層構造

→ 基本構想、基本計画、実施計画

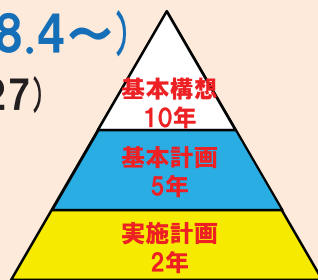
■ 2次計画期間（H28.4～）

※1次計画期間（H18～H27）

→ 基本構想 10年

→ 基本計画 5年

→ 実施計画 2年



総合計画とは？③

基本計画の特徴について

■ 「瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」との連動

→総合計画の重点施策として取り組む

■ 目標指標・KPI（※1）の設定

→施策ごとに目標数値設定

（※1）KPI・・・Key Performance Indicatorの略、重要業績評価指標のこと

■ 重点施策の設定

→14の分野、29項目の施策

総合計画とは？②

基本構想について

■ 目標人口

→H37年（2025年）55,000人

■ 「誰もが未来を描けるまち瑞穂」

→「育」子ども・地域・産業を育む

→「住」良好な住環境を維持・向上

→「安」安全・安心な暮らしを守る

→「活」まちの資源や人を活かす

総合計画とは？④

■ 重点施策には何がある？

①治水・防災

②都市基盤

③下水道

④高齢者福祉

⑤医療・健康

⑥子育て支援

⑦学校教育

⑧農業

⑨商工業

⑩観光・交流

⑪行政運営

⑫財政運営

⑬協働

⑭情報

総合計画とは？⑤

■ 重点施策の具体的内容（実施計画）

- 実施計画において、今後2年間の具体的内容、事業費を記載
- 実施計画は毎年見直し

本審議会での具体的な担当事務 （総合計画編）

瑞穂市第2次総合計画の

■ KPIの評価・検証を実施

- 実施計画ベースで評価
- 重点項目の評価（14項目）
- H29年度より評価開始（H28計画開始）

まち・ひと・しごと 創生総合戦略とは？



まち・ひと・しごと創生総合戦略とは？①

■ H26.11「まち・ひと・しごと創生法」

- 自治体の戦略策定を求める
- 瑞穂市はH27.10策定、H28.3改訂

■ 人口減少・少子高齢化への対応

■ 人口ビジョン

- 2040年（H52）に55,000人を確保

■ 総合戦略

- まち、ひと、しごと、交流、にぎわい

まち・ひと・しごと創生総合戦略とは？②

	基本目標	基本施策
1	瑞穂市の次代を担う「ひと」を育む ◎年間出生数 ◎合計特殊出生率	(1)若い世代の結婚・出産に関する意欲喚起 (2)子育て支援の充実 (3)教育力の向上 (4)健康づくりの推進
2	瑞穂市の特性を活かした「しごと」をつくる ◎就業人口・労働力人口 ◎事業所数	(1)雇用・勤労者福祉の充実 (2)商工業の活性化 (3)農業の振興
3	瑞穂市に安心して住み続けられる「まち」をつくる ◎住みやすさの評価・居住意向	(1)人口定着のための住宅・宅地の確保 (2)公共交通の充実 (3)安心な生活環境の確保 (4)地域の福祉・医療体制の充実
4	瑞穂市の魅力で「交流・にぎわい」を生み出す ◎交流人口（観光・交流入込客数） ◎地域ブランド創出件数	(1)観光力の向上 (2)地域ブランドの創造・魅力向上 (3)移住促進

2040年(平成52年)に55,000人を確保する

◎出生率を高める ◎社会増人口の確保

- 13 -

本審議会での具体的な担当事務 (総合戦略編)

瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略の

■ KPIの評価・検証

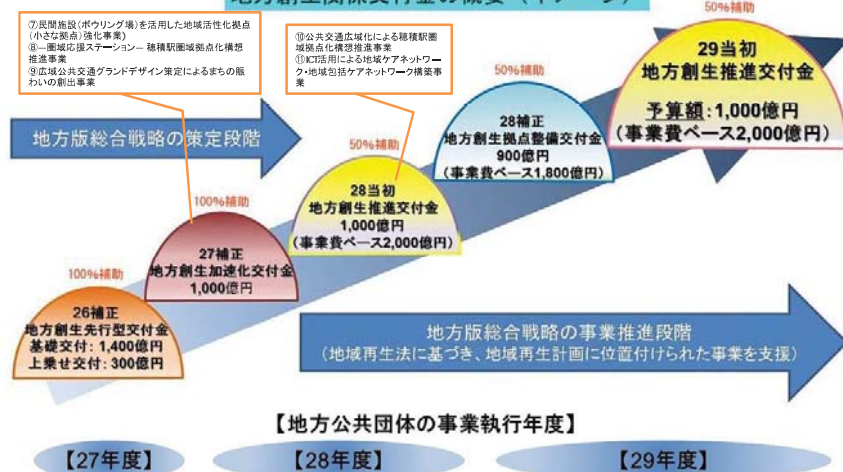
- H28の実績を評価
- 国の交付金により実施した事業を評価

■ 総合戦略の見直し

- H27実績に基づく見直し
- 地方創生推進交付金等の採択に伴う見直し

- 15 -

地方創生関係交付金の概要 (イメージ)



今回評価対象

交付条件「瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲載のある事業

- 14 -

第1回瑞穂市総合計画等評価審議会



富有柿発祥の地 岐阜みずほ

- 16 -

諮問事項

「総合計画、総合戦略」 のH28年度 実績評価について



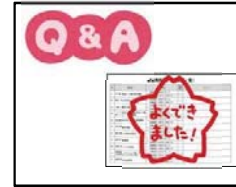
- 17 -

どのように評価する？



- 18 -

評価の流れ



①事業の説明

- ・実施した事業ごとに説明
- ・各担当部署より説明
- ・どのような事業を行ったか
- ・どの程度効果があったか
- ・今後どのような展開を行うのか

②質疑応答、各委員による評価

- ・各委員が疑問点等を市に対し質問
- ・各委員が各自評価を記入
 - 有効か有効でなかったか
 - 必要に応じコメントを記入

③審議会全体評価とりまとめ

- ・各委員が評価内容を発表
- ・事業ごとに審議会全体での評価を取りまとめ

→ 評価結果を市ホームページで公表

本日

- 19 -

評価方法は？

この部分を記載

委員用評価シート(事業一覧)

No.	事業名	評価項目	該当箇所	委員名()	コメント
1	消防団員の確保	目標達成に有効であった			
		目標達成に有効とは言えない			
2	汚水処理施設の整備	目標達成に有効であった			
		目標達成に有効とは言えない			
3	確かな学力の定着を図る教育の推進	目標達成に有効であった			
		目標達成に有効とは言えない			
4	特色ある「穂穂農業」の促進	目標達成に有効であった			
		目標達成に有効とは言えない			
5	公共施設等の適正管理	目標達成に有効であった			
		目標達成に有効とは言えない			
6	歳入の確保	目標達成に有効であった			
		目標達成に有効とは言えない			
7	民間施設(ボウリング場)を活用した地域活性化拠点(小さな拠点)強化事業	目標達成に有効であった			
		目標達成に有効とは言えない			
8	一圏域応援ステーション—穂穂駅圏域拠点化構想推進事業	目標達成に有効であった			
		目標達成に有効とは言えない			
9	広域公共交通ランドデザイン策定によるまちの賑わいの創出事業	目標達成に有効であった			
		目標達成に有効とは言えない			
10	公共交通広域化による穂穂駅圏域拠点化構想推進事業	目標達成に有効であった			
		目標達成に有効とは言えない			
11	ICT活用による地域ケアネットワーク・地域包括ケアネットワーク構築事業	目標達成に有効であった			
		目標達成に有効とは言えない			

- 20 -

H28年度実績評価について

- 評価対象事業数 → 11事業
- 事業の詳細 → 「資料③」
- 評価は「委員用評価シート(事業一覧)」に記入